

インドハイライトと聖地ブッダガヤ・古都オルチャの旅

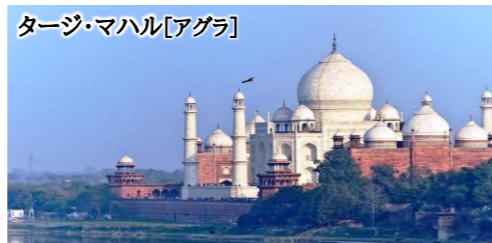
ご旅行期間とご旅行代金 [旅行代金に燃油サーチャージは含まれております]
 2023年12月4日(月)発~12月16日(土)着... ¥574,000 お一人様部屋利用追加料金 ¥89,000



カンダーリヤ・マハーデヴァ寺院[カジュラホ]



風の宮殿[ジャイプール]



タージ・マハル[アグラ]

ブッダガヤ、カジュラホ、アグラ、ジャイプールの4都市にそれぞれ連泊します。広大なインド亜大陸を、ゆとりを持たせながらも効率よく巡ります。カジュラホでは丸一日、インドの美をお楽しみください。



アグラ城



ターリー



ジャハンギール・マハル[オルチャ]

ムガル朝の幻の都ファタープル・シークリや、ムガル朝の古都オルチャも見学します。丸いお皿のターリーやタンドリー料理など、お食事もお楽しみください。



アクバル帝の夢の跡 ファタープル・シーク

16世紀インド、ムガル朝最強の皇帝・第三代アクバル帝は、彼が信奉する聖者を称えるため、また、「全ての者に平和をもたらす神への信仰」という彼の哲学を実現するために、アグラから南西38km、ファタープル・シークリの砂漠に「完全なる都市」を夢見て新都を建設しました。そして、イスラム王朝でありながらインド古来のヒンドゥー様式を取り入れた石造建築群と、スーフィー教を始めとしたイスラム教に加え、ヒンドゥー教、キリスト教など様々な宗教のコミュニティをここファタープル・シークリにつくり上げました。

アクバル帝のヒンドゥー勢力に対する軍事作戦は激しく血まぐさいものですが、彼はキリスト教徒やヒンドゥー教徒の妻も持つほどに、宗教的には寛容でした。「全ての宗教には共通の真理がある」という彼の思想を具現化するために、古い慣習の蔓延るアグラを離れ、1571年、荒野に新都を建設したのでした。

しかしここは慢性的に水不足に苦しむ土地であったため、アクバル帝の死と同じくして、1585年、彼の多くの自由な発想とともに、彼の造ったこの理想都市も見捨てられてしまいました。今では、建築学的に異彩を放つ、要塞化された壮大な幽霊都市が荒野に残るのみです。

数々の宮殿やキャラバンサライ、モスク、ハمامなど見渡す限りに広がる廃墟の都市は、1986年に世界文化遺産に指定されています。

ガンジスの聖地ベナレス

大河ガンジス河が悠々と流れる聖地ベナレス。日の出の時間に合わせて多くの人々が沐浴のために川辺に集まります。まさに信仰の心に触れる瞬間です。ガンジス河ではボートに乗り、沐浴風景をご覧いただけます。石段(ガート)では沐浴前の祈りを行う人や体操する人、談笑する人々など、朝のおだやかな風景が広がります。沐浴風景と共に、インドの大地に真っ赤な太陽が昇る神秘的な瞬間をお楽しみください。



ベナレスの早朝

ご旅行条件

- 募集人員/14名様定員
- 最少催行人員/8名様
- 全食事付/朝食11回、昼食10回、夕食11回 (別途必要)
- インド査証料・同取得手数料/¥7,800
- ※査証を取得いたしますので、事前にパスポートをお預かりいたします。
- 査証用写真/1枚 (縦5cm×横5cmの背景白のカラー写真)
- 旅券残存期間6ヶ月以上/査証欄2ページ要
- 千歳・羽田空港使用料/¥4,430(別途必要)
- 国際観光旅客税[出国税]/¥1,000 (別途必要)
- 旅行代金には、海外の空港税、出国税、航空保安税が含まれております。
- 弊社では燃油サーチャージを別途徴収いたしません。
- 千歳空港より、全行程社員添乗員同行
- トランク往復無料託送サービス [ご自宅~空港~ご自宅]
- ※羽田発着: ¥10,000引き
- ※ビジネスクラス利用追加料金はお問合せください。
- (注)航空機がキャンセルの場合は陸路での移動となります[396km]。

ご利用予定ホテル

- デリー/ヒンドウスタン、セントウール、アショカカントリー、シッダールタ、パークランド、カントリーイン、ザ・ハンズ、パークプラザ、イビス
- ブッダガヤ/オクス・ブッダガヤ
- ベナレス/ラディソン
- カジュラホ/ラディソン
- オルチャ/オルチャ・パレス・ホテル、タージ・マハル・パレス
- アグラ/メルキュール、ハワード・プラザ、マンシン・パレス、クリスタル・サロバー・プレミア
- ジャイプール/マリオット、ラディソン
- ※上記ホテル又は同等クラスとなります。
- ※一部宿泊地はシャワーのみとなります。予めお含みおきください。
- ※右記の時間は、すべて現地時間で表示されております。
- ※現地都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになられるよう万全の手配努力を致します。
- ※日程表表記の「○×」はお食事の有無を示します。「→」は機内食を示します。

都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1 千歳 羽田 デリー	スーツケース無料託送サービス 自宅~空港 ■朝、千歳空港より、全日空にて、羽田空港へ[07:30発]。 ■着後、出国審査ののち、全日空直行便にて、インドの首都デリーへ [10:15発/17:15着]。 ☑☑☑ [デリー泊]
2 デリー ブッダガヤ	■午前、デリー市内観光(高さ73mの塔・世界遺産 クトゥブミナール)、インド数千年の歴史遺産を展示する国立博物館)。 ■午後、航空機にて仏教四大聖地の一つで、釈迦が悟りを開いた地・ブッダガヤへ[14:45発/16:20着]。 ≪ブッダガヤに連泊です≫ ☑☑☑ [ブッダガヤ泊]
3 ブッダガヤ	■朝食は、苦行中の釈迦にスジャータが捧げた乳粥をご用意しました。 ■終日ゆったりと、如来成道(悟り)の地・ブッダガヤを観光します。釈尊成道以来連綿と伝えられた菩提樹と台座(金剛宝座)を祀る世界遺産 マハポディー寺院(大菩提寺)、スジャータの村、経典に尼連禪河として登場するニランジナ河などをご案内します。 ☑☑☑ [ブッダガヤ泊]
4 ブッダガヤ ベナレス (サルナート)	■午前、ヒンドゥー教の聖地ベナレス(ヴァラナシ)へ。 ■着後、仏教四大聖地の一つで、仏陀が初めて説法をした初転法輪の地・サルナート(鹿野苑)仏教遺跡の観光(巨大な仏塔ダメーク・ストウパ、本殿とアショカ王の柱、ムルガンダ・クティ・ヴィハール、菩提樹など)。 ☑☑☑ [ベナレス泊]
5 (ガンジス河) ベナレス カジュラホ	■午前、日の出の時間に合わせ、ガンジス河での沐浴風景をボートにてご覧いただけます。 ■午後、航空機にてデリーで乗継ぎ、カジュラホへ [12:55発/17:20着] (注)。 ≪カジュラホに連泊です≫ ☑☑☑ [カジュラホ泊]
6 カジュラホ	■終日、世界遺産 カジュラホ建造物群の観光。 ■カジュラホ最大のカンダーリヤ・マハーデヴァ寺院、美しい彫刻が施されたデーヴィー・ジャングダンベ寺院やラクシュマナ寺院、マタンゲシュワラ寺院、石柱が浮かんでいるように見えるヴィシュバナータ寺院など、官能的な寺院群を巡ります。 ☑☑☑ [カジュラホ泊]
7 カジュラホ オルチャ	■午前、かつてのパンデラ王国の首都で、デカン高原の中央部に位置するオルチャへ。 ■午後、ムガル帝国の栄華を今に伝える宮殿ジャハンギール・マハルや、細かな装飾が見事な宮殿ラージ・マハルへご案内します。 ☑☑☑ [オルチャ泊]
8 オルチャ グワーリオル アグラ	■午前、専用バスにて、愛の物語の都・アグラへ。 ■途中、グワーリオルに立寄り、丘の上に築かれた要塞と街の眺望をご覧いただけます。 ≪アグラに連泊です≫ ☑☑☑ [アグラ泊]
9 アグラ (タージ・マハル)	■午前、壮麗な白大理石の廟世界遺産 タージ・マハルを見学します。 ■午後、ヤムナー河にそびえる赤砂岩の城世界遺産 アグラ城を見学します。アグラのパザールにもご案内します。 ■夕食は、ターリーでお楽しみください。 ☑☑☑ [アグラ泊]
10 アグラ ファタープル・シークリ ジャイプール	■午前、専用バスにて16世紀のムガル朝の幻の都世界遺産 ファタープル・シークリを観光 ■午後、ラジャスタンの州都で『ピンクシティ』と呼ばれるジャイプールへ。 ≪ジャイプールに連泊です≫ ☑☑☑ [ジャイプール泊]
11 ジャイプール	■午前、山の上にあるラージポート建築の傑作世界遺産 アンバール城をご覧いただけます。 ■午後、マハラジャの都・ジャイプール市内観光(街のシンボル『風の宮殿』ハワーマハル[外観]、世界遺産 ジャンタル・マンタル展望台、マハラジャの宮殿・シティ・パレスなど)。 ■夕食は、タンドリー料理です。 ☑☑☑ [ジャイプール泊]
12 ジャイプール デリー	■午前、専用バスにて、首都デリーへ。 ■昼食は中華料理です。 ■デリー到着後、市内観光(世界遺産 フマユーン廟、世界遺産 レッドフォート(ラルキヤール)[外観])。 ■夜、全日空直行便にて、帰国の途へ[18:45発]。 ☑☑☑ [機中泊]
13 羽田 千歳	■朝、羽田空港到着[06:00着]。 ■入国審査ののち、全日空にて、千歳へ。 ■午前、千歳空港到着後、解散[11:30着]。 スーツケース無料託送サービス 空港~ご自宅 ☑☑☑